

「いま」「いま」「いま」

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン  
「今日のフォーカスチェンジ」第2915号  
(2011年10月25日発行)より

明日があると思うと、悔いが残るなあ…。  
ふと、そんなことばが胸に上がってきました。  
なんとはなしに、過去を振り返って  
みたのです。

あのとき、あんなに仲良かったのに、もう、  
ご縁がなくなっているひとたちがいます。  
あのころ、あんなに夢中でかかわっていたのに、  
いまでは、まるで離れてしまっ  
ていることがあります。とってもとって  
大切に思っていたのに、何もところが動  
かなくなっている自分がいます。

でも、人生ってきつと、そんなふうにでき  
ているんだろうな。そう思いました。それ  
が運命なら受け入れて、そのときその  
ときを精一杯生きていくしかないのだとも。

そんなことを考えたら、目の前のことに  
手が抜けなくなりました。とりわけ私の仕  
事は、1回1回が勝負です。ワークショップ  
や講座は、継続しているものがあると

しても、メンバーは毎回変わります。まし  
て、依頼されて1回かぎりで行く場合は、  
そのときが最初で最後。もう一生会わな  
いかもしれないひとたちとの出会いなの  
です。

だとしたら、そこで最大限のことをしたい。  
あとがないのだから、私もまた全身全霊  
で、私にできることのすべてを注ぎこもう  
…。

実は、そう決めたときから、ワークの質が  
変わった気がします。前だって手を抜い  
ていたわけではないのですが、私が覚  
悟を決めたぶんだけ、あきらかに、生ま  
れるワークの質が変わるのです。

先日も、ある中学校に劇の指導を頼まれ  
て出かけました。最後のまとめの話をし  
ているところで、ちょっと気分が乗らない  
でいる雰囲気の子がいました。

もしかしたら、私の指導を、こころよく感  
じなかったのかもしれませんが。知らない  
おとながやってきて、いきなり、あれこれ  
指導をするわけですから、そんな気持ち  
になっても、不思議はないでしょう。

そんなとき、私のなかに、本気モードの  
スイッチが入るのです。私は、その子に  
聴かせるようなつもりで言いました。

「みんなにはちからがあるよ。もうちょっ  
との工夫で、すごーくかっこよくなるよ！  
絶対に変わるから！」

そうしたら、私のエネルギーを感じたの  
か、その子が、ふっとこちらを向きました。  
その目のなかに、何かがやどったような  
気がしました。私もすかさず、その子に  
笑顔のエールを贈りました。

100%、完全に、思ったとおりのことがで  
きるわけではないけれど、それでもせめ  
て、明日があるとは思わずに、今日のこ  
とに、こころを注ごう。

そんなふうを決めてから、いっこのことも、  
おろそかにしないでいようと思うようにな  
りました。ひとりの気持ちも、こぼさずに  
いたいと思うようになりました。

思っている、できないこともたくさんあ  
ります。できたと思っけていても、できてい  
ないことも、きつとあるとは思いますが。そ  
れでも、気持ちだけはいつも、一期一会。

明日はないと思って、かかわりたい。

いま、目の前にいるひとと、永遠に、この  
かかわりが、つづくわけではないかもしれ  
ません。いま、やっていることも、10  
年後、20年後にははばなしているかもしれ  
ません。いま、注いでいるこの気持ち  
も、いつかは消えてなくなるかもしれま  
せん。

未来のことは予測できないから、「いま」  
に、最大限こころを注ぐのです。「いま」  
「いま」「いま」を完結させながら、生きて  
いくのです。

今日のメッセージは、私のひとりごとみ  
たいな内容になりましたが、もしも共感し  
てくださるかたがいるならば、ともに、今  
日一日を、全力で駆け抜けましょう。お  
互いにエールを贈りあいながら…ね！

●日刊メールマガジン「今日のフォーカス  
チェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、  
2003年11月1日創刊。2011年10月、  
2900号達成。3秒で読める携帯版もあり。  
無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>